

酒井医療株式会社 物療セミナーのご案内

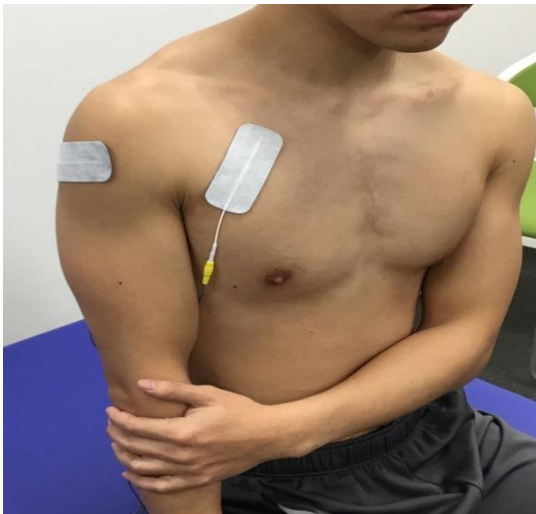
『電流療法と温熱療法の効果性と主な疾患別アプローチ法』

昨今、物理療法はスポーツ現場ではもとより、臨床の現場でも幅広く使用される機会が増えております。

疾患別にどのエネルギーが有効かが明確にわかるようになり、治療効果も短時間で実感できるようになりました。そのため、セラピストの方々の手技との相乗効果を出しやすくなりました。

今回は電流療法と温熱療法の学術及び主な疾患別の物理療法使用例を交え、その後のケア方法・コンディショニング指導法をご紹介します。

疼痛抑制



可動域改善



内容

- 物理療法（電流・温熱）の学術講習（50分）
- 疾患に応じた臨床の紹介と体感（60分）

講師

酒井医療株式会社フィジオ事業部
営業推進室 室長：高橋 智士